

## はじめに

教育研究所長 千葉 杲弘

「教育研究」第40号が刊行されましたので、お手元にお届けいたします。研究所員の皆様の御協力に感謝いたします。年々本研究紀要に寄稿される研究所員や研究員の方々が増えてきたことは喜ばしいことです。今年も1巻のなかに全論文を収めることが出来るかどうか心配したほどでした。

このところ毎年研究所は引退される先生方を送り出し、そのために各号は献辞をもって始まっておりました。本年の紀要はどなたにもお別れの言葉を述べる寂しさを味わわないですむと思っていたところ、長年研究助手として研究所の要の役割を果たしてこられた小島文英さんが急遽、国際協力事業団（JICA）の専門家としてミャンマーの基礎教育カリキュラムの調査のために出発することになり、助手のポストを退かれることになりました。研究員としては残られるのでADIEUではなく、しばしのAU REVOIRですが、小島さんの御健康と御活躍をお祈りする次第です。またもう一人、研究助手として紀要の編纂や資料の整理を担当されてきた石井由理さんも10月1日をもって山口大学教育学部の講師として御栄転になりました。石井さんの研究者としての一層の御活躍を期待します。10月1日からは視聴覚教育の専攻の山王丸浩子さんが研究助手として新たに任命されました。

研究所の資料室もかなり整理され、故室先生の開発教育に関する蔵書に加え、世界各国の教育制度の資料もかなり集まり、ユネスコ関係の国際理解教育の資料も増えてきました。また教職関係の学生のために現行教科書や学習指導要領も収められました。学生に開かれた研究所として発展することを希

望します。

教育哲学研究室ではキリスト教教育の研究を進めており、研究所も協力しておりますが、多くの研究所員の方々が研究所の枠組みを活用して、研究プロジェクトを組まれることを期待します。